

再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応(No.2 - 20)

件名	燃料貯蔵プール等からのプール水の微量漏えい																										
事象の概要	<p>(1) 発生場所: 機器</p> <p>(2) 発生の状況</p> <p>(3) 概要</p> <p>燃料貯蔵プール等のライニング接合部において計画外溶接などによりピンホール(微小な穴)等が発生し、プール水が漏えいして漏えい検知装置内で僅かな出水を確認</p> <p>* 他の建屋も含め同種の貯蔵プールにおいても、同様の事象の発生が予想される。</p>																										
事象による影響	<p>(1) 工場外への影響</p> <p>工場外への影響は生じない。 漏えい検知装置内への出水事象であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。なお、検知装置内に出水した水は廃液処理設備にて適切に処理する。</p> <p>(2) 安全性への影響</p> <p>安全上の問題は生じない。 プール水の漏えいは巡視点検又は漏えい検知装置の警報により速やかに検知される。また、出水量が微量なため、プール水の崩壊熱除去機能及びしゃへい機能には影響はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響</p> <p>作業員への影響は生じない。 復旧作業は、定められた放射線管理要領に従い、作業計画書に沿って安全に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響</p> <p>他工程への影響は生じない。 使用済燃料受入れ・貯蔵施設は既に操業を開始しており、独立していることから、再処理施設本体における試験運転への影響は生じない。</p>																										
対応の概要	<p>(1) 出水を確認した場合は、通常1日1回の監視体制を1日3回に強化する。</p> <p>(2) 出水した水の放射性物質濃度を分析し、漏えいを確認した場合は、直ちに漏えい箇所の特定制業に着手する。</p> <p>(3) 漏えい箇所特定後、漏えい量の多少にかかわらず全てを補修する。補修作業は、他の作業との調整を図り計画を立てて速やかに実施する。なお、漏えい量が目安値1時間あたり10リットルを超える可能性があるとは判断した場合には、現場における他の作業に優先し直ちに補修作業を実施する。</p>																										
公表区分	夜間・休祭日を問わず速やかにプレス公表																										
対応区分	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td style="width: 10%;">(b) 運転システムを切り替えて復旧</td> <td style="width: 10%;">(c) 当該機器を停止して復旧</td> <td style="width: 10%;">(d) 当該設備を停止して復旧</td> <td style="width: 10%;">(e) 影響範囲の設備を停止</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">国際評価尺度 (INES) のレベル</td> <td colspan="5" style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">日本原燃による評価:</td> <td colspan="5" style="text-align: center;"> レベル0以下 </td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">(レベル2以下は工場外への影響はない) 放射性物質の外部放出 工場外への影響</p> <p style="font-size: x-small;">放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響</p> <p style="font-size: x-small;">多重防護の劣化</p>		(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table>					0以下	1	2	3	4	5	6	7	日本原燃による評価:	レベル0以下				
	(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止																						
国際評価尺度 (INES) のレベル	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table>					0以下	1	2	3	4	5	6	7														
0以下	1	2	3	4	5	6	7																				
日本原燃による評価:	レベル0以下																										

